

漁賃協会・大衆聯盟ナルモノ、陳言書三就テ

漁賃協会常務理事

尾崎麟太郎

第一項 「会計、不正処理」ト題スル頂

第一 基本財産取扱い件

(一) 基本財産ヨリ経営余計、不足分損補、販金三万三千三百五十九円四十銭ヲ貸出レタルコトヲ以テ不法处分ナリト稱スレ共右ハ本会計ニ生シタル不足金、保管方法ノ一ドレ取扱ヒタルモノナリ。即キ基本財産ヲ組成スル預金ヲ一時債権ニ振り替ヘタルモノニ過ギマシテ終局ノ処分ニ拵ズ從テ総会ノ決議ヲ經ルヲ須ヒガルモノシテ酒新理事會ニ於テハ昭和九年二月二十二日ノ決議ニ依リ右金額ヲ基本財産ニ返還レ不件ハ結了シタルモナリ。

不動産売却一件

大阪土地ヲ私カニ売却シ内金三万円セヨ不法領得ヒルヤニ稱スレ共本件土地ハ大正十五年一月當時、理事会(藤村常務請代)及ビ評議員公ニ於テ基本財産、保管方法トシテ基本財産ヲ以テ買取リタルモノニシテ即キ基本財産ヲ以テ不動産ヲ購入シタルモニ非ズ本件不動産ハ他、公社債ト同ジク基本財産、一部ヲ成スモノナリテ昭和五年十二月ニ至リ當時、理事会(金農請代)ハ再び之ヲ買却ニテ日本漁賃組合ニ賣却シ現金ト成シテ保満スルモノ次定シタルモニシテ即チ其ノ価格ニ差異ナキ限り現金ニテ保管スルモ土地トシテ保管スル

又回しも基本財産、保管方法トシテ賣却手渡支へナキモノ、ナルヲ以テ最初之ヲ求ムルニ際シテモ又后ニシテ売却スルニ際シテヨリ総会ニ次議ヲ経シテ要セザリシモノナリ。然レ共昭和七年一月二十五日第廿六回定期総会ニ於テ失業救済資金トシテ基本財産ヨリ金貯万円ヲ支出、事ラ次議シタル際本件土地ヲ売却シビ、支出ニ充當スベキ旨併セテ次議シタルモ、ナルヲ从テ此忘リマルモ異論余地ナキモノナリ而シテ日本漁賃組合ヨリハ昭和七年十二月二十六日石売却代金一手附金トシテ金三万円サヨ受取ルコト、ナリタルア其一罰金貯金參百大拾貳四五拾銭及び日本漁賃組合ガ東京市芝区芝浦一丁目一番地大十七坪五合ニ付有スル借地権(坪家十五円、割)ヲ以テ(海賃組合出張所建設、販メ)又金五百円ヲヘ同組合所屬モーター・ボート(大阪所持)壹隻ヲ以テ夫レ大レ現金ニ替ヘテ受領スルコト、ナリ前百ニ就テハ譲渡手続ヲ販レ(借地権、登記ヲ受ク又后者ニ就テハ即日之が引渡シヲ受ケテ以來本会大阪出張所ニ於テ使用申モノニシテ其余、金七千壹百零拾四五拾銭也ハ現金ヲ从テ受領シ直ニ之ヲニ要銀行社戸支店ニ定期預金トシテ預入レ爾來二回切替利子金麥百貯円入十丸銭セヨ併セ現金七千四百四拾円參拾九銭也、定期預金ト販シ保有シアルモニシテ勿論手係会計處實ニヘ記載シアルモ右大阪土地売却代金、残額ハ未ダ受領セバ從リテ土地所有權ハ依然海賃組合ニ存リ基本財産、内容シテハ土地トシテ登録シアルモノ以テ総会ニ對スル会計報告書ニモ記載セザル次第ナリ。

尚日本漁賃組合長ニ対シ謝礼金奉ニ運動費、貯蓄ヲ以テ昭和七年度ニ於テ共済詔資金ヨリ余款千円サヨ支出體度セリト稱スルモ其事実ナシ昭和七年十二月十五日浜田氏事病臥床中病氣忽發